

## 大分県感染症発生動向調査

(週別定点当たり患者数※)

2025年1月15日

	週	51	52	1	2	流行※
1	インフルエンザ	82.64	104.84	54.26	36.90	★★★
2	感染性胃腸炎	12.72	12.89	3.64	9.69	★
3	COVID-19	3.52	4.21	4.55	5.93	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.89	3.53	1.44	2.97	★★
5	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3.78	2.75	0.28	2.44	★★★
6	流行性角結膜炎	0.80	1.20	2.00	0.80	★★
7	咽頭結膜熱	1.00	0.86	0.44	0.58	★
8	突発性発しん	0.50	0.44	0.11	0.36	
9	水痘	0.22	0.31	0.03	0.22	★
10	伝染性紅斑	0.00	0.06	0.00	0.19	★
11	マイコプラズマ肺炎	0.36	0.64	0.09	0.18	★
12	手足口病	1.22	1.03	0.31	0.17	
13	RSウイルス感染症	0.14	0.06	0.11	0.11	
14	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.09	★★
15	流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.06	0.06	
16	ヘルパンギーナ	0.06	0.08	0.00	0.00	
17	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	
18	細菌性髄膜炎	0.00	0.09	0.00	0.00	
19	クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	
20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.09	0.00	0.00	

※定点当たりの患者数: 定点医療機関(インフルエンザ 58,小児科 36,眼科 5,基幹病院 11)

で1週間に診断された患者数を、疾病ごとの定点医療機関数で割ったものです。

※流行 ★★★かなり多い、★★多い、★やや多い : 疾病ごとの患者規模を示すものです。

2020年から2024年の、定点当たり患者数の累積度数分布をもとに判断しています。

COVID-19の流行 ★やや多い 等 については、定点把握移行後のデータで判定しています。

### 全数把握疾患 2025年 第2週 (1/6~1/12)

(発生届の時期により、下欄に計上されない場合があります)

結核:6人、侵襲性肺炎球菌感染症:2人、つつが虫病:2人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症:1人、腸管出血性大腸菌感染症:1人











































































